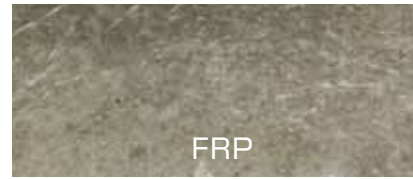


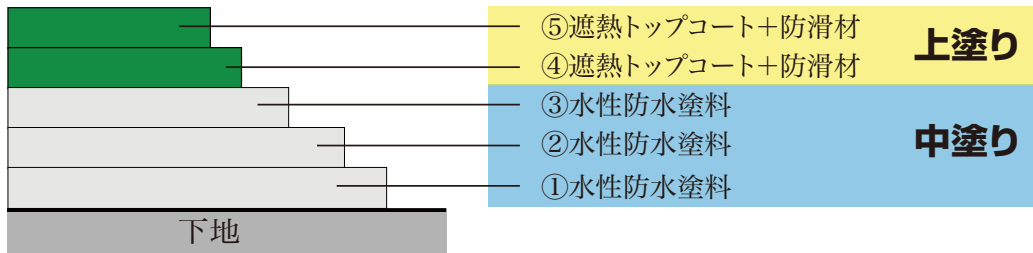
下地の種類: **FRP防水** の場合

工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔 (23℃)
下地処理	下地処理	—	—	—
①中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15~0.2kg/m ²	1時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
④上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	2時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	—



下地の種類毎に施工方法・使用する材料・仕様が異なります。下地に応じた仕様で施工を行って下さい。

工程



使用する材料

下塗り **不要** + 水性防水塗料 + 水性防水塗料専用遮熱トップコート + 遮熱トップコート専用 防滑材

施工上のポイント

- 〈塗装前の注意〉 ・FRPに異常(大きなクラック、割れ、剥がれ、)がある場合は、塗装は行わず防水専門業者にご相談ください。
- 〈下地処理〉 ・FRP表面には、付着不良の原因となるワックスが付着していますので研磨して除去します。サンドペーパー(#100程度)で表面が一様に白くなるまでサンディングします。(段差がある場合はディスクサンダーで削り平滑にします)FRP表面清掃後は、水拭きして乾燥後、アセトン等でFRP表面のワックスを拭き取ります。
 ・小さなクラックは、シーリング材で埋めてください。
 ・シーリング材は、速乾一液ウレタンシーリングのノンブリードタイプを使用してください。
- 〈中塗りの注意〉 1回目はあまり厚く付ける必要はありません。(図1)
 2回目・3回目は波模様が出来る位に厚く塗装します。(図2)



雨水が浸入したり、漏水がある場合は塗装を行わず、防水専門業者にご相談ください